

2008年4月7日

各位

会社名 イオンモール株式会社
代表者名 代表取締役社長 村上 教行
(コード番号:8905 東証第一部)
問合わせ先 専務取締役経理本部長 木村 洋一
電話番号 043 - 212 - 6733

2008年2月期(第97期)期末配当修正及び株主優待制度の新設に関するお知らせ

当社は、2007年3月20日、株式会社ダイヤモンドシティと当社を存続会社とする合併を対等の精神で行うことについて合意し、2007年8月21日、新生「イオンモール株式会社」として新たなスタート切り、2008年2月期の業績は、大変好調に推移いたしました。

このような状況から、本日開催の取締役会において、2008年2月期(第97期)の1株当たりの期末配当予想を下記のとおり修正すること決議いたしました。

また、ご希望される株主さまには環境社会貢献(CO₂削減)への参加を選択いただける株主優待制度の新設につきましても、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2008年2月期(第97期)期末配当予想の修正について

(1)配当予想の理由

当社は、利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的な配当を継続して実施することを基本とし、内部留保につきましては、財務体質の強化を図りながら、事業基盤強化のための成長事業、新規事業等、経営体質強化のために有効投資してまいります。

当社は、今後も成長を継続させ企業価値を高めていく所存ですが、同時に当社株式を所有いただく株主の皆さまに対する利益還元として、配当予想の修正を行うものです。

年間15円(中間配当7円50銭、期末配当7円50銭)を予定しておりましたが、1株につき10円の期末配当を実施し、中間配当と合わせた年間配当金は1株につき17円50銭となります。

なお、2007年2月期は年間配当30円(期末配当30円)を実施しておりますが、2007年2月21日に実施した1対2の株式分割が期首に行われたものとして算出すると15円となります。

(2)修正内容

	決定額	直近の配当予想 (2007年10月4日公表)
基準日	2008年2月20日	同左
1株当たり配当金	10円	7円50銭
配当金の総額	1,811百万円	-
効力発生日	2008年4月25日	-
配当原資	利益剰余金	-

2. 株主優待制度の新設について

(1) 株主優待制度新設の目的

株主の皆さまのご支援に感謝するとともに、当社株式を長期間にわたり保有していただけるよう投資魅力を高めるため、株式会社ダイヤモンドシティの実施していた制度をより発展させた株主優待制度を新設することといたしました。

(2) 対象となる株主さま

毎年2月20日現在の当社株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上の株式を保有いただいている株主さまを対象といたします。

(3) 贈呈内容

3つのコースからお好きなコースをひとつ選択していただきます。

「イオンギフトカード」

「カタログギフト」

「カーボンオフセット」サービスの購入()

カーボンオフセットとは、カーボン(二酸化炭素(CO₂))をオフセットする(打ち消す)という意味で、CO₂削減プロジェクトに投資して、排出権を取得することで、エネルギーの効率利用によっても削減できずに排出されてしまうCO₂分を打ち消す効果を得る活動です。

「カーボンオフセット」サービスの購入を選択いただきますと、株主優待品相当額分の二酸化炭素(CO₂)排出権を市民主導型のカーボンオフセット事業を進める有限中間法人「日本カーボンオフセット」(本社:東京都港区、代表理事 末吉竹二郎、<https://www.co-j.jp>)を通じて取得され、取得された排出権は、日本の国別登録簿の償却口座に無償で移転することで、日本の京都議定書遵守に貢献します。

保有株式数	優待内容
100株~499株 (3コースから1コースを選択)	3000円分のイオンギフトカード 3000円相当のカタログギフト 3000円のカーボンオフセットサービスの購入
500株~999株 (3コースから1コースを選択)	5000円分のイオンギフトカード 5000円相当のカタログギフト 5000円のカーボンオフセットサービスの購入
1,000株以上 (3コースから1コースを選択)	10,000円相当のイオンギフトカード 10,000円相当のカタログギフト 10,000円のカーボンオフセットサービスの購入

(4) 実施開始時期

2008年2月20日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主さまより実施いたします。

(5) 贈呈時期

毎年、6月下旬に優待品選択に関するご案内の郵送を予定しております。

以上